

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義実習
科 目 名	国際看護Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時間	後期	教室名	3年生教室
担 当 教 員	中原真理子 徳田恵理子	実務経験とその関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			
《授業科目における学習内容》						
国際看護では世界の健康問題や現状を知り、国際協力の活動の実際を理解する。国際看護について理解できる。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(レポートを含む)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
統合分野 看護の統合と実践[3]災害看護学・国際看護学(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
海外の医療と看護について興味関心を持ち、積極的に学習に取り組む。						
《履修に当たっての留意点》						
日頃から海外の情報やニュースに関心を持ってほしい。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国際救援活動について理解できる。	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキストの第4章 A国際看護学の定義 Bグローバルヘルズを読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(30分)	
		各コマにおける授業予定	国際看護学の定義、基礎知識、グローバルヘルズについて			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国際救援活動について理解できる。	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキストの第4章 G国際救護と看護について読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(30分)	
		各コマにおける授業予定	国際救援と看護について			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ビデオ学習を通して国際看護について理解を深める	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキスト該当ページを読んでおく(30分)本日の復習を行う。レポート提出(30分)	
		各コマにおける授業予定	①国際看護を学ぶ意義 ②国際機関と世界のつながりを視聴しレポート課題をまとめる			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ビデオ学習を通して国際看護について理解を深める	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキスト該当ページを読んでおく(30分)本日の復習を行う。レポート提出(30分)	
		各コマにおける授業予定	③世界を視野に入れた看護の現場④世界で活躍する看護のプロフェッショナルたちを視聴しレポート課題をまとめる			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日本の制度を知り自国についての理解を深めることができる。	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキスト該当ページを読んでおく(30分)本日の復習を行う。レポート提出(30分)	
		各コマにおける授業予定	日本の看護制度・国民皆保険制度・日本の健康問題についてレポートをまとめる			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	日本の制度を知り自国についての理解を深めることができる。	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキスト該当ページを読 んでおく(30分)本日の 復習を行う。レポート提 出(30分)
		各コマに おける 授業予定	日本の看護制度・国民皆保険制度・日本の健康問題についてレ ポートをまとめる		
第 7 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	看護職にとって国際的な視点を持つ意義について考えることが できる。	テキスト ワークシート DVD プロジェクター等	テキスト該当ページを読 んでおく(30分)グルー プで発表準備を行う(30 分)
		各コマに おける 授業予定	グループで発表の準備を行う		
第 8 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	実際に国際救護活動に参加した看護師の体験を視聴し、国際 活動における看護師に必要とされる知識と価値観について考え ることができる。	ワークシート DVD プロジェクター等	グループで発表準備を 行う(30分)本日の復習 を行う(30分)
		各コマに おける 授業予定	DVD視聴後の感想をグループ話し合い、発表する。		